



北海道室蘭市立白蘭小学校 学校便り

# 白蘭

令和4年 5月24日 5月号 No3



## 【学校教育目標】

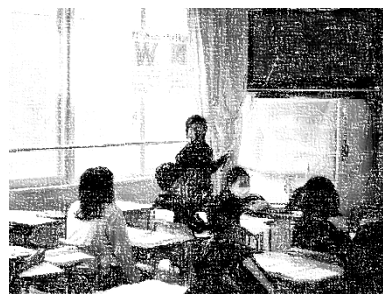
- ・深く学ぶ子
- ・心豊かな子
- ・健康な子
- ・未来をつくる子

ホームページは、「白蘭小学校」で検索するとすぐ見つかります。

## 育成を目指す4つの資質・能力～その2

前回の学校便りで、本校が育成を目指す4つの資質・能力から、「心豊かな子（他者意識）」と「未来をつくる子（粘り強さ）」について、学校生活の中から具体的な事例をもとにお伝えしました。今号では残りの2つ、「深く学ぶ子（言語能力）」と「健康な子（健康力）」についてお伝えします。

右の写真は、6年生算数のある日の一コマです。何気ない日常の発表風景のように感じますが、「深く学ぶ子（言語能力）」の視点で見ると、大変重要な要素が盛り込まれています。「体の向き」と「アイテムの活用」です。発表している子が、オーディエンスを意識して体と視線を向けながら指示棒を活用している所が重要です。単純で当たり前のことのように感じるかもしれませんが、こうしたスキルを身に付けることは簡単ではありません、大人でも発表物であるディスプレイの方を見ながらオーディエンスに背中を向けて話してしまいがちです……。しかし、お互いの視線を合わせて関係性を確認しあうことにより、共に学んでいこうとする雰囲気醸成され「主体的・対話的で深い学び」の実現を下支えしています。前の学年から経験を積み重ねている結果、発表する力が深まっています。

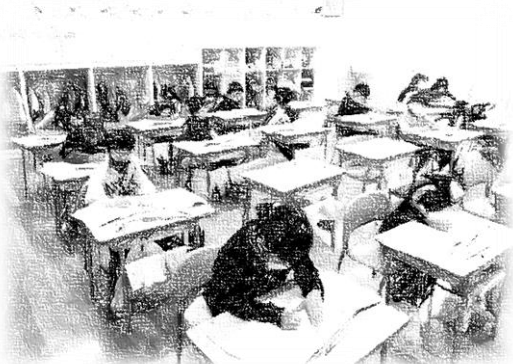


また、右の写真は、休み時間の様子です。鉄棒や登り棒、ジャングルジムで元気に遊ぶ子、グラウンドで走り回ってボールを追いかける子、みんな自由に元気に遊んでいます。体力調査の結果等を分析した意図的な体力づくりも大切ですが、やらされるのではなく、主体的に楽しみながら身につく体力はより大切なものであり、「心と体の健康力」を高めてくれます。こちらも何気ない日常の風景のように感じますが、毎日のように遊具を譲り合いながら異学年で楽しく遊ぶ姿は、微笑ましくもあり頼もしくもあります。白蘭小の子どもたちの素敵な姿ですね。



日	曜	6月の主な行事
1	水	
2	木	弁当日
3	金	
4	土	運動会
5	日	
6	月	振替休業日
7	火	弁当日
8	水	いきもの学習②（3年） 校舎外清掃 たんぼぼ文庫（1・2・5年）
9	木	
10	金	委員会活動③ 手話教室（4年）
11	土	
12	日	
13	月	いきもの学習②・予備日（3年）
14	火	知能検査（1・4年） 租税教室（6年） 尿検査（2次）
15	水	いきもの学習③（3年） 内科検診 体カテスト（4年）
16	木	体カテスト（5年）
17	金	体カテスト（6年） クラブ活動②
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	たんぼぼ文庫（3・4・6年）
22	水	
23	木	
24	金	開校記念日
25	土	
26	日	
27	月	いきもの学習公園①（3年）
28	火	宿泊学習1日目（5年）
29	水	宿泊学習2日目（5年）
30	木	5年回復休業日

# 子どもたちの学習のために



本校では、子どもたちの効果的な学力保障のために、いくつかの事業により以下の通り、特別に教職員が配置されています。

## 【授業改善推進事業(北海道教育委員会)】

より良い授業づくりを目指して、3週に一度3名の教員が来校し、授業の補助や授業研究に関わります。

## 【退職人材活用事業(北海道教育委員会)】

授業中に子どもたちの学習サポートを行います。その他、室蘭市教育委員会より学習支援員にも協力してもらっています。

## 地域の方から

先日、たくさんの「ダリアの球根」「オミナエシの種」「掃除用の手縫い雑巾」を地域の方から頂きました。「よかったら子どもたちのために使ってください。」と、名乗ることなくお帰りになりました。掲揚塔近くの花壇に植える予定です。花が咲くのが楽しみです。地域の皆様の温かさに心より感謝申し上げます。

## 1年生を迎える会

先日18日の白蘭タイムで「1年生を迎える会」を行いました。1年生が全校児童と対面するのは今回が初めてです。アリーナの窓や扉はすべて開放し、一人ひとりの距離を保ちながら、できる限りの感染症対策を講じて行いました。児童会が企画してくれた三択クイズが楽しかったようで、正解するとガッツポーズや拍手で盛り上がっていました。



大型連休明けから、1年生も5時間授業が始まり給食後の掃除をがんばっています。床を掃いたり、拭いたり、まだ慣れないこともありますが、6年生が優しく丁寧に教えてくれています。5時間の勉強をして、休み時間も元気いっぱいに遊んでいます！疲れもたまってくる頃ですね、学校全体で見守っていきたいと思っています。



先日17日に、大きな地震の後の火災発生を想定して避難訓練を行いました。子どもたちは、警報後に静かに放送を聞き、素早くグラウンドに避難して、消防署の方からも「素早く安全に避難できましたね」と、褒められていました。全体講話も集中して聞くことができていました。

子どもの安全を第一に、有事の際に迅速適切に対応できるよう想定される様々な危機をシミュレーションし、今後も災害リスクを少しでも回避できるよう努めていきます。

## 避難訓練

